

ざぶとん材裏込め工法

[施工時の注意事項]

1. 不陸の高さ

不陸の高さは、約10cm程度まで可能ですが、部分的凹みなどには、まくら材を併用します。

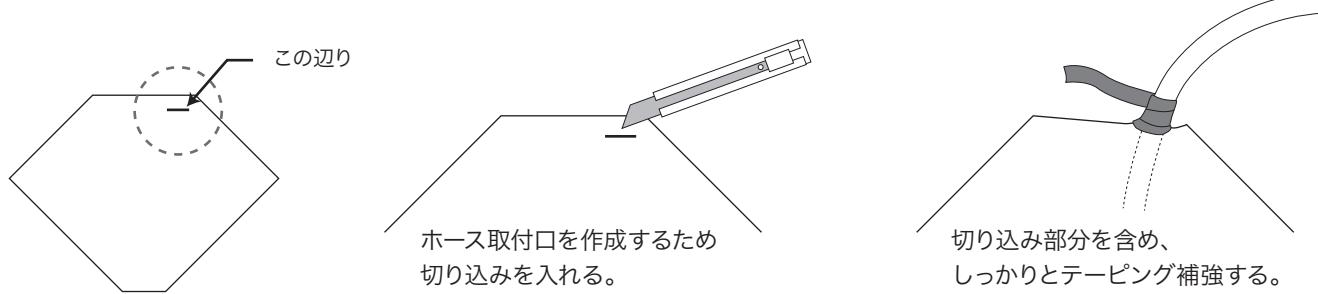
2. ざぶとん材の固定

ざぶとん材周囲の縫い代外側を、釘やアンカーピンなどで固定しますが、縫い目や縫い代内部に穴を開けないように注意してください。(型式によっては紐などで固定する)

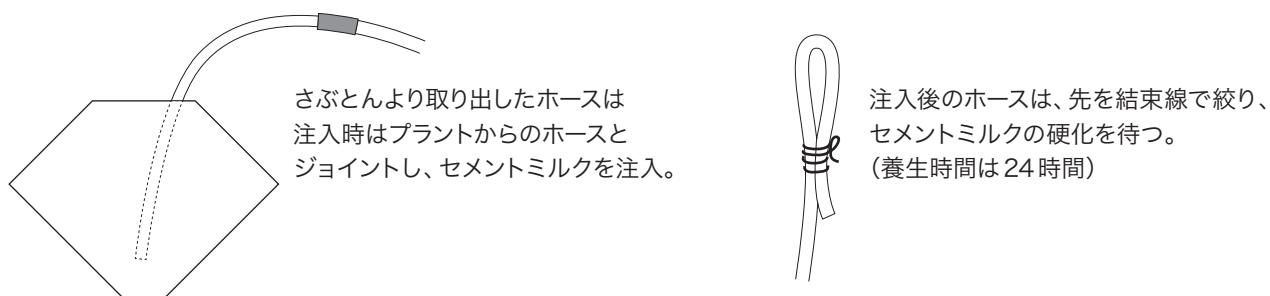
3. 注入ホース

① 注入ホースは、ざぶとん材の端部をカッターなどで切り、注入ホースを差し込みます。

口元をビニールテープなどでしっかりとテーピング補強します。



② 注入材が奥の方まで充分に行き渡るよう、注入ホースを奥まで差し込みます。



3. 注入圧力

① 注入ポンプ 吐出量を小さくして袋体内の中の空気・水分が出るようにゆっくりと注入します。

② 注入圧力は ほとんど圧力をかけない状態で流しこみます。

※注入圧力をかけすぎると、ざぶとん材が破れことがありますのでご注意ください。

③ 袋体下部が膨らんできたら、注入を止めて 数回にわたり様子を見ながら注入 してください。